

東京都千代田区内幸町2-1-4
17 Eメール:shakai@tokyo-np.co.jp

川支局

042-524-0061
042-524-0063
メール:tama@tokyo-np.co.jp

通信局・部

武蔵野 0422-43-2134
八王子 042-656-2313
町田 042-524-0061

購読のお申し込み
0120-026-999

配達・集金お問い合わせ
03-6910-2556

広告のご用命
03-6910-2489

素晴らしい眺望と華やかな雰囲気。
二重橋前で楽しいパーティを。

皇居二重橋前
東京會館

〒100-0005 千代田区丸の内3-2-1 ☎03(3215)2111 http://www.kaikan.co.jp

山手

写真で語る『東京』の社会学



「アメ横のあまちゃん」テレビ小説と現実とのギャップ (泉佳輔さん撮影)

23日まで
世田谷 日大文学部で

同じ手法の展覧会は二十年目。展示しているのは、社会学科の後藤範章教授(都市社会学)が指導するゼミ生が撮った写真十三点。中には、NHKドラマ「あまちゃん」で主人公が所属するアイドルグループの拠点となったビルを中心に据えたアメ横の写真もある。聞き取り調査で、来訪者は増えたのに半数以上の店舗が「経済効果を感じない」と答えたことから、「アメ横女学園があるわけではなく、現実とは全くの別世界」とギャップを解説した。

何げない都会の風景に物語あり

大学生が撮影した東京の風景を社会的に読み解く「写真で語る:『東京』の社会学」展が十九日、日本大学文学部(世田谷区桜上水三)の百周年記念館で始まった。それぞれの撮影場所の周囲で学生五、六人が一組になって聞き取り調査を行い、展示した写真に風景の持つ意味を解説する文章を付けている。

(小形佳奈)



「HIPHOPと小学校の共存」宇田川の二面性 (奥洞さやかさん撮影)

また、渋谷区内の落書きは、壁の手前をよく通る人にはアートとして認識されているのに、小学校に面した奥の道路を通る人の多くは存在すら知らなかった。「互いに交わらないことで教育環境とヒップホップ文化が共存していた」と結論づけた。

後藤教授は「何げない都会の風景に、さまざまな物語が凝縮している」と話す。二十三日まで、入場無料。最終日には、ゼミ生が大学近くの下高井戸を取材した映像作品を上映する。問い合わせは同大社会学科☎電話03(5317)9713(代表)へ。

東京新聞

中日新聞東京本社
東京都千代田区内幸町二丁目1番4号
〒100-8505 電話 03(6910)2211